



桜虹会だより

2020年度 Vol. 1

発行：社会福祉法人桜虹会 令和2年2月28日発行
〒738-0203 広島県廿日市市友田799-1

4月7日に国が緊急事態宣言を発出し、各事業所でも右表の点に注意しながら事業を運営してきました。4月中旬より、全国的な感染拡大や広島県からも感染者が出てきたことを考慮し、各事業所では、それぞれの状況に応じて対応してきました。

閉所や時間を短くしての開所時には、職員から利用者に自宅に電話をし、“健康状態”

や“生活リズムの乱れがないか”など聞きながら、必要な支援を行いました。

閉所や時間短縮の運営が長期間になったため、利用者の日常生活にも大きな負担があり、「これまで1日行けていたのに、半日しか通えなくなって、家でもすることがない」「やっぱり、作業所に行ってみないと話をしている方が楽しい」「朝起きて行く場所があったので、頑張っていたけど、行くところがないと生活リズムが乱れてしてしまう」など、不安な声も聞いています。

7月末現在では、通所については徐々に戻りつつありますが、感染予防については継続して実施している状況です。

～新型コロナウイルス対応について～

- ・事業所内ではマスクの着用。
- ・通所時に検温し、指定の用紙に記録
- ・定期的に事業所内の換気
- ・食事の前などの手洗いの徹底
- ・事業所の見学や体験通所は、一時的に控えて頂く

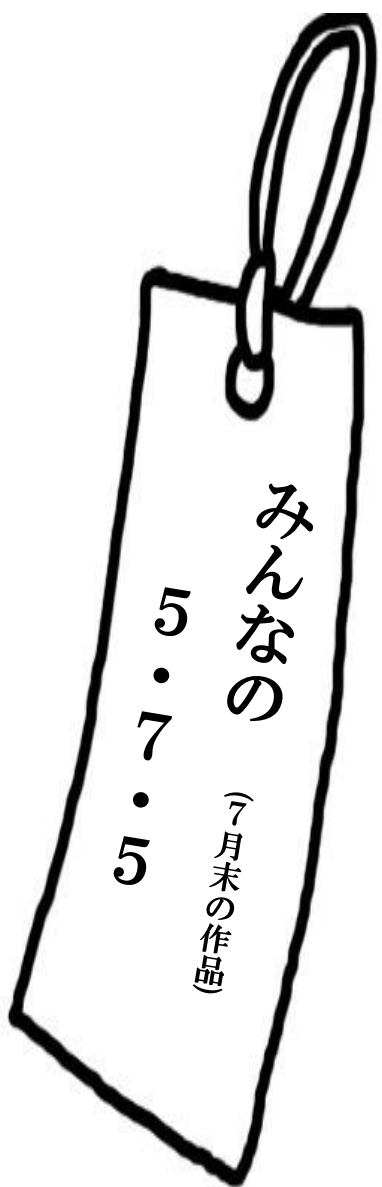
さくら作業所の新しい職員さんをご紹介します!!!!

2020年7月13日から、さくら作業所の事務で働かさせていただく事になりました、山城京子（やましろきょうこ）です。

子どもは3人で、高校3年、中学2年、小学3年・・・と歳が離れているので、今年やっと子育てもひと段落して、18年ぶりに事務職に挑戦したいと思い、さくら作業所へ応募させていただきました。

ブランクもあり、ご迷惑をお掛けすることも多々あると思いますが・・・一生懸命頑張りたいと思っているので、いろいろ教えていただければと思います。

よろしくお願いいたします。



生きようよ
まだまだヒカル
まだ
30

仕事する
メリハリすると
自分かな
矢田

コーヒーの
おいに誘われ
御来店

むしあつい
ずつうするの
つゆのうち

思い出を
あおぎみてる
夏の雲

夏バテを
予防するため
水をのむ

カワセミの
タイフウコナイ
シチガツヨ

君想う
無垢のはにかみ
七色の
(あんず・さくら・はな
みずきの花ことばで
作られています！)

おぼつかず
雨にうたれて
焼野原

べんとうを
はやくたべて
かいものへ

エプロンを
今日も忘れて
おこられる
S・T

いまおそし
なぜかおそし
五・七・五

にじのえき
しごとがだいすき
浩仁です

守ろうよ
安全運転
全員で

梅雨長く
えーかげんにして
夏の晴

仕事はね
回数増やす
頑張れば

わたくしは
あんずが好きよ
幸せよ
N・H

宮島は
きれいなうえに
さわやかだ

家も外も
マスクは体の
一部です

ニュース見て
コロナの話題で
コロナうつ
森山浩

あの世から
先祖みまもる
なつのそら
勝田

夏休み
今年は少なし
だれのせい
Y・F

早く寝て
早く起きれば
三文の徳

新型の
コロナウイルス
ドツかいけ
黒木めぐみ

神様が
コロナウイルス
海にはこぶ

連休も
コロナウイルス
休みなし

アルコール
どこへ行っても
コロナづけ

梅雨最中
それにつけても
金がない

8月の
暑さ厳しい
原爆日

雨ふりに
買物出かける
おとめかな

あんずにて
お客の笑顔に
癒される

おいしいね
この一言に
むくわれる

日曜の
ビール2本が
楽しみだ
k・o

桜虹会後援会からのお知らせ

2019 年度会計報告

収入の部		支出の部	
前年度より繰越	2, 6 8 5, 9 5 6	通信印刷	1 0, 7 9 3
会 費	1 0 8, 0 0 0	通信郵送料金	2 5, 5 0 0
寄 付	6, 0 0 0	会費振り込み手数料	7, 7 6 6
利 子	8	来年度へ繰越	2, 7 5 5, 9 0 5
合 計	2, 7 9 9, 9 6 4	合 計	2, 7 9 9, 9 6 4

＊＊2019 年度に後援会にご加入頂いた方々です。ありがとうございました。＊＊

秋保和徳 阿部純二 荒木洋子 飯田元陸 石井スミエ 伊藤徹也・淳子 宇佐見妙子
大野宜江 大前順之 柿丸慶子 鍵本和恵 柏尾良一 梶村政司 片田孝志 亀本スミ子
川上明美 木村悦子 木村順子 国政康子 久保正夫 熊谷三智也 毛塚きよ子 小泉敏信
神戸百代 佐川富貴恵 櫻井正弥 佐々木菊江 佐々木みち子 佐藤美佐子 新家ひとみ
武田俊子 椿京子 鶴原富夫 中川布美子 中本恵 中薮真澄 新田房子 野村大輔
林千代子 平岡章子 平田万里子 平田祐子 平野範子 広兼迪也 福原郁子 正木シズミ
松野純夫 松本美津枝 宮地秀樹 山中祐介 横山美紀 脇田敏明
廿日市地区民生委員児童委員協議会 廿日市中央地区民生委員児童委員協議会 （五十音順、
敬称略）

現在、社会福祉法人桜虹会では、「さくら作業所」「にじのえき」「コーヒーショップあんず」「ハナミズキ」「さくら相談支援事業所」を運営し、地域福祉向上のために活動しています。後援会は、今後も事業所の運営の支援及び、地域で暮らす障がいのある人が安心して生活していくために桜虹会を支援して行きます。つきましては後援会の新規・更新会員を募集しますので、よろしくお願い致します。

＊後援会ご入会のお問い合わせは、下記の事業所までお気軽にどうぞ

- ・にじのえき 0829-74-3030 ・さくら作業所 0829-31-5009
- ・コーヒーショップ あんず 090-2293-0999 ・ハナミズキ 0829-59-1281

編集後記

以前は医療機関や回転ずしなどで使用されていた透明マスクやフェイスシールドですが、今はテレビタレントや政治家まで使用しているのを見かけるようになりました。都道府県知事や市長などの記者会見の横でフェイスシールドなどを着用して手話通訳している様子を、ほんとうの方がテレビのニュースで見たことがあるのではないのでしょうか。

以前は手話通訳が付いても画面からカットされることが多かったのですが、最近は画面の中に映し出されるようになり、それが当たり前になってほしいなと思っています。

廿日市市は二年前に、広島県内では二番目の手話言語条例及びコミュニケーション条例が施行され、いろいろな場面で手話通訳が付くようになりました。今は講演会や研修会など開催ができない状況なので、手話通訳を見ることは少なくなりましたが：

情報がより早く、より正確に伝えられるようになったのは良いのですが、ネットの普及によりデマや嘘の情報が誤って伝えられてしまう恐れがあるのは困ったものです。

くれぐれも惑わされないように、慎重に！

さくら作業所 内海百合子